

シンポジウム

運慶と東国の宗教世界

平成30年2月18日(日)10時30分

会場 横浜市立大学金沢八景キャンパス シーガルホール

【主催】 神奈川県立金沢文庫

東北大学文学研究科東洋・日本美術史研究室

(科学研究費 基盤研究 (A) 仏像の表象機能に関する総合的調査研究

—空間・荘厳・胎内に着目して—

名古屋大学人文学研究科人類文化遺産テクスト学研究センター「CHIT」

(科学研究費 基盤研究 (S) 宗教テクスト遺産の探査と総合的研究

—人文学アーカイヴス・ネットワークの構築—

【後援】 美術史学会／説話文学会

神奈川県立金沢文庫

本シンポジウムは神奈川県立金沢文庫 特別展 運慶 —鎌倉幕府と靈験伝説—

(1月13日(土)～3月11日(日))の関連事業です。

CHIT 科研費

重要文化財 十二神將立像(巳神) 曹源寺



重要文化財 類焼阿弥陀縁起絵巻 光触寺

シンポジウム「運慶と東国の宗教世界」

ごあいさつ

10時30分～ 有賀祥隆（東北大学 名誉教授）・湯山賢一（神奈川県立金沢文庫 文庫長）

基調講演

10時40分～12時10分（各45分）

- ① 山本勉（清泉女子大学 教授）「東国の運慶と京都・奈良」
- ② 阿部泰郎（名古屋大学人類文化遺産テクスト学研究センター 教授）「東国宗教世界の形成—運慶仏の地平」

報告

13時15分～15時15分（各40分）

- ① 牧野淳司（明治大学 教授）「鎌倉幕府の寺院造営と唱導—願成就院・鶴岡八幡宮・永福寺—」
- ② 福田誠（鎌倉市教育委員会 市内遺跡調査研究員）「「地中に埋もれた歴史に光を」—永福寺の発掘と復元—」
- ③ 長岡龍作（東北大学 教授）「霊験仏をつくる—類焼阿弥陀縁起をめぐる—」

全体討論

15時15分～16時

コメンテーター：阿部美香（東京大学史料編纂所 特任研究員）
 瀬谷貴之（神奈川県立金沢文庫 主任学芸員）〔司会〕

お申込み

参加費：無料

申込方法：当館HPの「講座申込フォーム」、または往復はがき（お1人様1枚）に、住所、氏名、電話番号、「シンポジウム参加希望」と明記の上、2月4日（日）必着でお申込みください。定員（250名）定員を超えた場合は抽選となります。

お問合せ・申込先

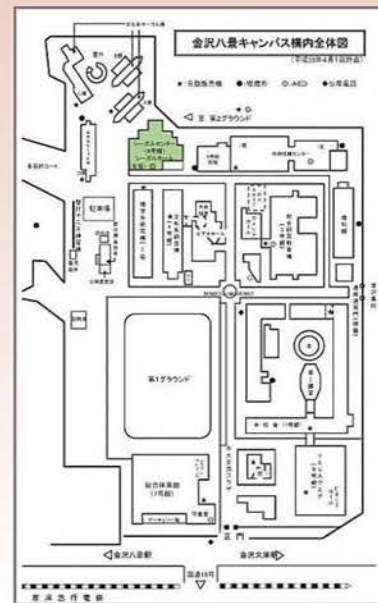
神奈川県立金沢文庫

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
 TEL:045-701-9069 FAX:045-788-1060
<http://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>

会場

横浜市立大学 シーガルホール
 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

- 京急線「金沢八景駅」下車徒歩5分
 - シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩7分
- 主な駅から京急線「金沢八景駅」までの所要時間
 ・「横浜駅」から京浜急行快特・特急で約20分
 ・「品川駅」から京浜急行快特・特急で約40分



永福寺復元CG（湘南工科大学・長澤研究室）